小牧市民病院院内保育事業運営業務委託プロポーザル見積算定基準

1 共通事項

- (1) 小牧市民病院院内保育所運営業務委託仕様書(以下「仕様書」という。) にて定めている事項を前提とすること。
- (2) 企画提案書における提案事項についても、見積金額に含めること。

2 人件費

職員配置については、児童福祉施設最低基準を満たすものとし、それ を超える配置を設定する場合も、当該人件費は見積額内で賄うこととし、 別途請求は不可とする。なお、保育補助者を配置する場合も同様とする。

保育人数の想定は下記のとおりとし、5年分として積算すること。なお、これらの数値は想定であるため、実際の数量を示すものではない。 ただし、通常保育の平日分については、過去2年分の実績値から想定すること。

(1) 通常保育

ア 平日 下記入所児数から想定すること。

令和6年度実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
0 才児	2	4	4	4	8	10	13	13	14	14	14	15
1 才児	12	16	17	17	18	18	18	19	19	19	19	19
2 才児	9	10	10	10	10	11	11	12	12	12	12	12
計	23	30	31	31	36	39	42	44	45	45	45	46

令和5年度実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
0 才児	1	1	2	2	3	3	4	6	6	10	11	12
1 才児	10	11	11	10	10	10	10	10	10	10	11	11
2 才児	14	14	14	14	14	14	15	15	15	15	15	15
計	25	26	27	26	27	27	29	31	31	35	37	38

イ 休日 7人/日

- 1) 0歳児 3人
- 2) 1歳児 3人
- 3) 2歳児 1人
- (2) 延長保育

ア 早朝 5日/月とし、1人/日

イ 夜間

- 1) 19時30分頃まで 20日/月あたり3人/日を保育。
- 2) 上記のうち、2日/月は21時まで1人/日を保育。
- (3) 夜間保育

4日/月とし、2人/日を保育。

(4) 個別保育

人数については、通常保育に含むものとする。なお、実績としては、 平均5日/月において1人/日該当。

(5) 一時保育

人数については、通常保育に含むものとする。なお、実績としては、 20日/月において5人/日該当。

(6) 緊急保育

人数については、通常保育に含むものとする。なお、実績は下記の とおり。

ア 職員採用研修等に参加する者の児に対する保育 2人/年

イ 災害時(各種警報発生時を含む)等における保育 20人/年

3 保育材料

(1) 当保育所に設置されている主な保育材料は下記のとおり。

ア 保育用物品

机12脚、椅子(乳児用12脚、幼児用36脚)、コンビラック2脚、テーブル付椅子4脚、おさんぽ避難車4台、2人乗りベビーカー1台、消毒保管庫1台

イ 行事用品

入場門 1 、玉入れスタンド(玉なし) 1 、肋木 1 、トンネル(布製) 1 、旗立て 3 、鬼の着ぐるみ 1

ウ その他

電子ピアノ1、身長計1、体重計1、演台1、CD デッキ1、拡声器1、大型積木セット1、砂場セット1 (バケツ、スコップ等)、掲示板1、プール1

(2) 上記保育材料は発注者保有の備品であるため、受注者に責任がある場合を除き、故障及び負担等による修理は発注者の負担とする。また、買い換えが必要な場合は発注者と協議の上、責任が受注者にある場合を除き発注者にて購入するものとする。

4 物品の定義

仕様書12(2)における物品の定義は、原則として1万円未満(税別)の物品を消耗品、1万円以上(税別)の物品を備品とする。

5 令和6年度実績

令和6年度における主な費目の概要は次のとおり。

費目	金額 (概算)	概要
水道光熱費	117 万円	
通信運搬費	29 万円	郵送代、インターネット・プロバイダ代、
		電話料
業務委託費	25 万円	可燃物等ごみ処理費、物品処分費、清掃等
賃借料	7万円	モップ、マット、複合機等
保守料	47 万円	複合機、昇降機、非常通報設備等